

平成29年2月28日（火）

平成28年度 賞状授与式・記念品贈呈式

これまでの努力と実績が認められ、賞状や記念品を受賞された皆さん、本当におめでとうございます。

これまでの皆さんの、まさに「3年間の努力とその実績」に対する賞賛への思いを形にしたものが、この場であり、受け取った賞状・記念品です。

皆さんが自己の可能性に挑戦し続け、それを実りある形にできたことは本当に素晴らしいことです。

しかし、私が本当に一番素晴らしいと思うことは、次のようなことです。

目標の達成や自己の可能性に挑戦し続けることは、実はそう簡単なことではありません。高い志が必要であり、実際取り組むと、つらいと思うことだってあるし、うまくいかないことや失敗することも、度々あったはずですが、それでも、それらを乗り越え、自分で立てた目標や自己を見失うことなく、自分が納得できるまで自ら努力を継続したこと、それが形になったこと、それが本当に一番素晴らしいことだと思います。

皆さんがこれから生きていく時代は、決して安^{あんのん}穩とした楽しさに満ちた時代ではなく、変化の激しい不透明な時代だとされています。

変革の激しい時代をたくましくしなやかに生き抜いていくために、一回性の生をより豊かに生きていくために、自分でも気づいていない様々な資質・能力や可能性を、自ら開発し続ける態度を、生涯にわたって持ち続けて欲しいと思います。

今、受賞された皆さんは、ここ角館高校で学んだ3年生のすべての生徒が、その資質や態度を十分に身に付けていること、その基盤が培われていることを証明してくれた、その代表だと思います。

最後に、受賞には、皆さんをこれまで支え、応援してくれた御家族や友人、先生方がいたはずですが、ぜひ、この機会に感謝の念を思い起こして欲しいと思います。感謝の思いを抱く時、受賞の喜びは受賞した生徒一人のものではなく、関わった多くの方たちの喜びに広がるはずですが。

3年生の皆さんは、これからそれぞれの道を歩むこととなりますが、「若杉精神」の下、一步ずつ着実に天に向かうがごとく己を高め、活躍し、社会に貢献する人材となることを祈念して、あいさつとします。